





65	先入れ先出し法の遵守（古いものを先に使う 補充時配置）																			
66	清潔保護物品と水回りとの隔離																			
67	床上30cm以下の棚保管のないこと（汚染の危 険性あり）																			
68	紙類、雑誌、新聞等の過剰在庫																			
69	適正な輸液の混注、混合後の保管管理																			
70	経時的に分解する消毒薬（グルタラル、過 酢酸、次亜塩素酸ナトリウムなど）の適正管 理																			
71	脂肪乳剤、プロポフォル、血液製剤などの 分割使用をしないこと																			

#### 6. 針刺し／鋭利物（職業感染防止）を対象にしたチェック項目

72	廃棄容器の適切な活用																			
73	注射器の使用後処理（備品、設備を含めて）																			
74	鋭利物の使用後処理（ベッド脇の膿盆などに 鋭利な器材を放置していないか）																			
75	鋭利物の廃棄容器の施錠等安全管理																			
76	鋭利物の持ち出し制限管理																			
77	血液・体液曝露後の対応マニュアル（フロー チャート）の整備																			
78	安全対策装置付き器材の導入と教育																			

#### 7. 廃棄物を対象にしたチェック項目

79	適切な分別（分別シール等の貼付と分別）																			
80	廃棄物容器の安全性（鋭利物耐貫通性容器の 採用、薬品などのポリ容器を廃棄物容器と しての記載なしに転用不可）																			
81	容器内廃棄物の長期放置																			
82	廃棄物処理および分別方法や管理責任者の明 示																			
83	廃棄物の安全な移送																			
84	廃棄物保管場所の安全管理																			

#### 8. リネン類取扱いを対象にしたチェック項目

85	使用後リネン処理時の個人用防護具使用																			
----	--------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

86	血液などの湿性生体物質が付着した可能性のあるリネン対応																			
87	使用済みリネンの安全な移送																			
88	使用済みリネンの熱水洗濯（80℃10分以上）																			
89	熱水洗濯が出来ない時の薬物処理（250ppm 次亜塩素酸ナトリウム浸漬 30℃、5分など）																			
90	洗濯後リネン類の適切な乾燥（方法、場所）																			
91	洗濯乾燥後リネンの清潔保管																			

#### 9. 洗浄・消毒を対象にしたチェック項目

92	使用後の鋼製小物の搬送保管方法																			
93	使用済みの鋼製小物付着物固化防止処理																			
94	洗浄室での個人用防護具の適切な着用																			
95	消毒薬の適切な選択																			
96	消毒薬の清潔管理																			

#### 10. その他

97	汚物室に医療用具が保管されていないか（チューブやガーゼ、氷嚢など）																			
98	陰陽圧の切り替え室（隔離室）がある場合、その切り替え方法等の周知徹底と気流（差圧）確認																			
99	器材洗浄方法（材料部、内視鏡室等）と清潔保管																			
100	食器洗浄／清潔管理																			

## VII. ケアー・バンドル care bundle の事例 2009 年版

1. 中心静脈カテーテル central venous catheter (CVC) 挿入バンドル
  - ① 手指衛生
  - ② Maximal barrier precaution (MBP: キャップ、マスク、滅菌ガウン、滅菌手袋、大型滅菌ドレープ)
  - ③ 皮膚消毒、無菌的挿入固定
  - ④ 廃棄物安全処理
  - ⑤ 手指衛生
  
2. 尿路 urinary tract (UT) カテーテル挿入バンドル
  - ① 手指衛生
  - ② 滅菌手袋着用
  - ③ 挿入部洗浄消毒、無菌的挿入固定
  - ④ 蓄尿バッグの位置確認
  - ⑤ 手指衛生
  
3. 気道吸引処置バンドル
  - ① ヘッドアップ確認 (常時維持)
  - ② 手指衛生
  - ③ Personal protective equipment (PPE: マスク、ガウン/エプロン、手袋、等) 着用
  - ④ 吸引後カテーテル処理 (安全廃棄/適正保管) / PPE 安全処理
  - ⑤ 手指衛生
  
4. 下痢嘔吐処理バンドル
  - ① PPE 着用
  - ② 汚物処理 (飛散防止)
  - ③ 汚染部位消毒 (環境消毒薬/湿熱)
  - ④ PPE 安全処理
  - ⑤ 手指衛生

厚生労働科学研究費補助金—地域医療基盤開発推進研究事業

安全性の高い療養環境及び作業環境の確立に関する研究

平成 20 年度 総括研究報告書

発行日 平成 21 年 4 月 10 日

発行者 小林 寛伊

〒141-8648 東京都品川区東五反田 4-1-17

東京医療保健大学 TEL03-5421-7655

発行所 幸書房